

「支え合う地域づくりのために」

# つながる



# 広がる

#9

「人とのつながりを活動の力に」

古田ミキさん



↑出初式の炊き出し訓練で、参加者に豚汁とワカメご飯を手渡す古田さん

「地域活動に何より大切なのは、人とのつながりです」そう語られるのは、古田ミキさんです。

古田さんは長年、美化活動をはじめ、子どもの見守りや高齢者支援と、さまざまなジャンルでボランティア活動をされています。

その原動力は、「地域のために役に立ちたい」「もっと広陵町を住みやすい町にした」という強い想いですが、同じ想いを持つ人は他にもたくさんいると古田さんは話されます。

「例えば、敬老の日に1人暮らしの高齢者にお弁当を作る活動をしています。調理に必要な食材の一部を他の団体からいただいたり、民生委員にお弁当を配達していただくなど、いろいろな方に協力いただいています。所属する団体は違っても、想いは同じなんです」

古田さんは、20年前に、福

祉入門講座を受け、そのメンバーとボランティアを始められました。

「これまで続けてこられたのは、活動を楽しむということもありますが、周りの助けがあつてこそです。人とのつながりは財産です。地域にはいろいろな技術をお持ちの方がいらつしやるので、そういった人々と力を合わせれば、さらに活動の幅が広がると思います」

今後の活動について伺うと、「今後は、地域でさまざまな世代が食事しながら集える場所や、介護をしている人が一息ついたり、忙しい毎日に小さな楽しみを見つけたいような場所を作りたいですね」と笑顔で話されました。

## 広告

24時間365日LINEで質問可能 / 広陵町AIチャットボット開始



←詳細は、左記QRコードまで



ごみ出しおたすけアプリ「さんあ〜る」配信中

町では、スマホでごみ出し日などが確認できるアプリを配信しています。



Download on the App Store



ANDROID APP ON Google play



この用紙は再生紙を使用しています。環境負荷が少ない植物油インキを使用しています。



Fontworks UDFont